

高崎で支部総会 90人親睦深める

高経大同窓会

高崎経済大同窓会群馬支部の総会と懇親会が29日、高崎市内のホテルで開かれた。県内在住の同窓生を中心に約90人が出席し、親睦を深めた。

総会では江畑晴彦支

部長が「学生が一生懸命活動している。会員相互の親睦を図りながらも、高崎経済大学の発展に寄与できるよう

頑張っていく」とあいさつした。昨年度の事業・会計報告と本年度の事業計画案、予算案を承認した。

懇親会では同大の市川豊行理事長が「年を重ねると、大学を見る目は懐かしさから愛情へと変わっていく。どうかその愛情を現学生に注いでほしい」と呼びかけた。水口剛学長は少子化や環境問題、国際社会の混乱といった課題に対し、「本学

の学生が社会の課題を解決する力を付ける教育をしていきたい」と述べた。

(丸山朱理)



あいさつする
江畑支部長